



開物成務

令和8年2月17(火)発行

校長 大越 泰子

今 この時を大切に

立春、そして雨水と、季節は着実に春へと向かっています。学区を自転車で回っていると、そこかしこで、梅の花が咲きはじめています。その他にも車で通り過ぎるだけでは気づかない、小さな春の変化に心が躍ります。

3学期はあっという間に月日が過ぎていきます。気づけば6年生の教室では、卒業までのカウントダウンが始まっていました。「忙しい」という漢字は「心が亡ぶ」と書きます。「慌ただしい」という漢字は「心が荒れる」と書きます。行事やまとめ等やるべきはたくさんありますが、時間に追われると、大人も子どもも心が落ち着かなくなってきました。大事な時間だからこそ、今、この時を大切に過ごしてほしいと思っています。

学校給食優良表彰

このたび、開成小学校が神奈川県学校給食優良学校として表彰をされました。県下で優良等学校に選ばれたのは8校です。その中の1校に選ばれたのは大変名誉なことです。これまでの柳川栄養教諭を始めとする、調理員の皆さんの努力とチームワークの賜物です。2月1日(日)には県庁で表彰式が行われ、立派な賞状をいただきました。給食室前のコーナーに賞状が展示してあります。ぜひご覧ください。



柳川先生と
調理員の皆さん

「いつも給食室から
愛を送っています」

おめでとうございます

しいのみ学習発表会

2月12日(木)の1~3校時に学習発表会を行いました。多くの方々にご参加いただきありがとうございました。1時間目は3・4年生の音楽、2時間目の前半は1年生のファッションショーや音楽等、後半は2年生の劇仕立ての音楽の発表を行いました。5年生は総合のまとめ、6年生は1人1発表を行いました。どの学年も「保護者の皆さんに、感動を伝えたい。」そんな思いで熱心に練習に取り組んできました。子どもたちのがんばる姿、成長した姿を直接見て感じていただける良い機会になりました。ご家庭ではお子さんとどんな会話をされましたか？



開成小開校記念イベント

1月28日は開成小学校の開校記念日です。開成小学校は、ことし153歳の誕生日を迎えました。学校の歴史については、校内に掲示してあります。今年も開校を記念して「鐘をならそう」イベントを開催しました。事前の募集には187人もの応募があり、前日の昼の放送で抽選会を行いました。各学年1名ずつ6人が当選し、分担して計6回鐘をならしました。担当時間には、選ばれた子だけでなく、クラスや応援の友達も集まってくれました。みんなで声を合わせて1分前からカウントダウンを行い、鐘の音を響かせました。友達が選ばれたことを共に喜び、応援するすてきな仲間の姿に胸が熱くなりました。

153歳 おめでとう!!

6年 植田さん
「(小学校生活の)最後に
ならせてよかったです。」



3年生クラブ見学

1月26日(月)のクラブでは、3年生がグループに分かれて活動を見学しました。「4年生になったらどのクラブに入ろうか?」自然と見学にも熱が入っていました。次年度を意識した取り組みが始まっています。



幼小連携事業

1月27日(火)に町内の幼稚園、保育園の年長さんを招待し、5年生、1年生と交流をしました。5年生は、4月からは最上級生として1年生との関りが多くなります。入学前に、交流をすることで、園児にとっては、学校への親しみと期待を高め、5年生は6年生に向けた自覚を促す機会となります。園児の手を引いて、学校探検をしている様子からは、まだまだどう声をかけてよいか分からず、ぎこちなさがありました。立場が人を育てます。きっと頼りになる6年生に成長してくれることと期待しています。

後半は、1年生が自分たちの教室へ園児を招待しました。小学校の席にすわった年長さんは、初めは少し緊張しているようでしたが、1年生による「できるようになったこと」の発表を楽しんで聞いていました。1年生にとっても、成長した自分を振り返り、先輩としての自覚と自信が感じられるよい機会となりました。

吉田島高等学校との連携事業

① 出前授業

② パンジーの贈呈

近年地域の高校との交流活動も積極的に行われています。①は生活科学科の2年生が学習したことを発表する場として、5年生を対象に家庭科の授業を行いました。3つの食品グループに着目し、バランスのとれたメニューを選択する力をつける学習です。初めは互いに緊張していましたが、さすが高校生です。積極的に5年生に声をかけ、交流を深めていました。②は、環境緑地科の3年生が育ててくれたパンジーをいただきました。育て方のポスターも一緒にくださったので、今後は5年生が大切に育てていきます。そしておめでとう集会で、卒業する6年生にプレゼントする予定です。

町内の幼稚園・保育園、小学校、中学校、高等学校が連携

や交流を深めながら、相互に理解を深め、学びの機会を広げています。



お知らせ

2月14日(土)から瀬戸屋敷では、ひなまつりイベントが開催されています。そのイベントで6の2と6の3が総合的な学習として活動を行います。6の2は、アトリエ haccoさんやアスランさんにご協力いただき、地元の食材を生かしたジュースやパンを考えました。自分たちでポスターも作成し、実際に商品として販売されます。また、6の3は26日(木)の午前中に会場でイベントのお手伝いをする予定です。授業以外の時間でも、ボランティアで参加する児童もいるようで、活動の幅が広がっています。

校長室の窓から

2月8日(日)は久しぶりの大雪となり、写真のように学校もすっかり雪に覆われました。休日だったのでそれぞれのご家庭でも雪遊びをされたことと思います。我が家も姪っ子たちと一緒に大きな雪だるまを3つも作りました。

午後に雪は止み翌日は晴れる予報だったので、休校にはせず安全に気を付

けた登校を促すメールを送らせていただきました。朝、早めに出勤し真っ白なグラウンドを見たとき、「今日は登校した子どもたちが喜ぶだろうな～」と思いました。しかし、学校周辺の2つの歩道橋は踏まれたところが凍ってしまい、職員が雪かきをして児童が安全に登校できるよう準備をしました。「今日の登校状況はどうか?」と心配しましたが、登校してきた子たちは、早速グラウンドで雪遊びを始めました。



こんな日は、みんなで“特別”を楽しむべきです。担任たちも外に出て、一緒に非日常を楽しんでいました。前日の個人での雪遊びも楽しかったけど、共に楽しむ仲間がいると楽しさは倍増します。みんなの笑顔が輝いていました。

